第19回早慶ゴルフコンペ結果

2000. 11. 20

幹事　山田敦

# 手加減のしすぎか？稲門会久々の敗戦。

20世紀最後の早慶戦、5連敗中の慶応が意地をみせて連敗記録に終止符。 主力選手の多くが期待はずれの結果に終わった我らが稲門会はよもやの大敗。 対戦成績はこれで9勝9敗1分けの五分。 永遠のライバル同士の戦いは雌雄を決することなく21世紀へもちこされることとなった。

□ 永漢名物の強風と砂の入った砂漠のようなグリーンに手を焼き、早稲田主力選手の多くは本来の力を出せなかったようだ。 ゴールデンコンビと期待された期待のＩ沢、T山組などはその代表格。 期待値を大きく下回るスコアに両選手とも肩を落としていた。 まっ、自分も似たようなスコアなので大きなことは言えないが、、、。

□ ハーフを過ぎた段階で後続組から「Ｉ永選手、ハーフ37！」の情報。 これを聞いて自軍の勝利を確信した自分はまだまだ未熟者である。「ゴルフは上がって見なければわからない」の格言を地で行く、トータル92。 なんじゃそれは！ かくして伝統の早慶戦にまた不滅の珍記録が誕生したのである。 しかし37はお見事。

□ 各選手がスコアメークに苦しむ中、稲門会の初出場選手、中山君(H6卒)と久保田君(H7卒)はともに自己ベストスコアを記録。 20代コンビのさわやかなプレーぶりに多くの女性ギャラリーから黄色い声援が飛んでいた(表現が古い。)のは言うまでもない。

□ 今回、前回とベストグロスを獲得した慶応藤瀬選手が今回を限りに引退を発表(ま、帰任されるのですが)。三田会を代表する選手として活躍された同氏の迫力あふれるプレーは、末永くわれわれファンの心に残ることだろう。 ちなみに同氏のご子息は早大政経学部に在学中。 高等学院から入学のコテコテのワセダマン。

□ 萩谷会長が台北稲門会ホームページをお披露目。 早稲田の持ち味の一つである文系オタク度を遺憾なく発揮。 ゴルフで負けても頭で勝つ。 慶応三田会の代表幹事葉氏は先を越された悔しさに終始くちびるを噛み締めていたが、「ウチもすぐに始める。」と、負け惜しみともとれる言葉を残して会場を後にした。

☆台北稲門会ホームページアドレス　http://home.kimo.com.tw/wasedataipei　みんな応援してね！

2000. 11. 19(日)　於. 永漢ゴルフクラブ　晴

参加　早稲田17名　慶応20名

・対抗戦　優勝　慶応義塾大学（通算記録9勝9敗1分け）

（上位10名グロス平均）　早稲田94. 3　対　慶応90. 4

・個人戦　優勝　西村(K)ネット75. 0

・ベストグロス　藤瀬(K)86

・個人成績(グロス)

| 早稲田 | | | | | | 慶応 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 関根 | 89 | 11 | 萩谷 | 101 | 1 | 藤瀬 | 86 | 11 | 森 | 96 |
| 2 | 小野間 | 91 | 11 | 久保田 | 101 | 2 | 守永 | 87 | 12 | 井下田 | 97 |
| 3 | 岩永 | 92 | 13 | 細井 | 105 | 3 | 林華明 | 88 | 13 | 澤田 | 108 |
| 4 | 佐々 | 93 | 14 | 橋本 | 106 | 3 | 土倉 | 88 | 13 | 高橋 | 108 |
| 5 | 陳光敏 | 94 | 14 | 蔡 | 106 | 5 | 飯沼昭 | 89 | 15 | 飯沼光 | 109 |
| 6 | 岩澤 | 95 | 16 | 網谷 | 109 | 6 | 葉添信 | 93 | 15 | 柴山 | 109 |
| 6 | 山田 | 95 | 17 | 寺田 | 120 | 6 | 陳建宏 | 93 | 17 | 浜田 | 110 |
| 8 | 中山 | 97 | | | | 6 | 小玉 | 93 | 18 | 鶴田 | 111 |
| 9 | 永谷 | 98 | | | | 6 | 西村 | 93 | 19 | 田丸 | 116 |
| 10 | 津山 | 99 | | | | 10 | 濱野 | 94 | 20 | 大西 | 130 |